

PRESS RELEASE

January 23, 2009 No.403

**ハンガリーを代表する作家、エステルハージ・ペーテル氏が来日します。**

**特別シンポジウムのお知らせ**

国際交流基金（ジャパンファウンデーション）は、ハンガリーを代表する国際的作家エステルハージ・ペーテル氏（Esterházy Péter）を2月4日から12日まで招へいし、2月8日に大阪、2月11日に東京にて特別シンポジウムを開催します。

エステルハージ氏は1950年ブダペスト生まれ、ハンガリー最大の名門貴族エステルハージ家の出身。ハンガリーを代表する作家でありまた中欧ポストモダン文学のトップランナーとして国際的に高く評価され、その作品は20数ヶ国語に翻訳されています。

代表的な作品に『ハンガリーの小さなポルノグラフィ』（1984）『心の助動詞』（1985）『フラバルの本』（1990）『ハーン＝ハーン伯爵夫人のまなざし ドナウを下って』（1991、邦訳は早稲田みか訳、松籟社、2008）『彼女は私を愛している』（1996）など。

**大阪：中欧の詩学 ～ハンガリーの現代作家エステルハージ・ペーテルをむかえて～**

日時：2009年2月8日（日）13：00～17：30（開場12：30）

場所：大阪大学豊中キャンパス 21世紀懐徳堂多目的スタジオ（イ号館2階）

主催：大阪大学グローバルCOEプログラム「コンフリクトの人文国際研究教育拠点」  
国際交流基金

エステルハージ氏による講演、自作朗読のほか、沼野充義東京大学教授、石川達夫神戸大学教授らも講演・討論。日本語、ハンガリー語（日本語通訳付）

入場無料、事前申込不要 問い合わせ先：大阪大学大学院人間科学研究科 GCOE 事務局  
電話：06-6879-4046 メールアドレス：[gcoejimu@hus.osaka-u.ac.jp](mailto:gcoejimu@hus.osaka-u.ac.jp)

**東京：「ドナウを下って、未来の世界文学へ」**

**現代ハンガリー・ポストモダニズムの旗手 エステルハージ・ペーテル氏を迎えて**

日時：2009年2月11日（水・祝）15：30～17：30（開場15：00）

場所：東京大学（本郷キャンパス）法文2号館2階 1番大教室

主催：国際交流基金、東京大学文学部現代芸論研究室 協力：東欧史研究会

エステルハージ氏による講演及び自作朗読のほか、同氏著作を翻訳した早稲田みか大阪大学教授、チュービンゲン大学のエッシュバツハ＝サボー・ヴィクトリア教授もパネリストとして参加。司会：沼野充義東京大学教授 入場無料、事前申込不要  
問い合わせ先（招へい全体についてのお問い合わせはこちら）

国際交流基金 日本研究・知的交流部 欧州・中東・アフリカ課 担当：富岡

電話：03-5369-6071 メールアドレス：[Naoko.Tomioka@jpf.go.jp](mailto:Naoko.Tomioka@jpf.go.jp)

**責紙・誌にてお取りあげくださいますようお願いいたします。**

詳細：<http://www.jpf.go.jp/j/intel/new/0901/01-03.html>